

議会の手帖 206

～ いつも市民の一番身近に ・ いぬやま市議会だより ～

2024.8.1



4月・5月・6月の各議会 犬山市のこんなことが決まりました。

- 4月臨時議会（1日間・4月10日）は
○市長提出議案 …………… 2件
- 4月閉会議会（1日間・4月26日）は
○委員会提出議案 …………… 3件
- 5月開会議会（2日間・5月13・14日）は
○副議長選挙、常任委員会委員等の選任
○市長提出議案 …………… 2件
- 6月定例議会
（24日間・6月3日～6月26日）は
○市長提出議案 …………… 11件
が提出されました。



議決結果一覧はこちら

今号では
この中から
3つを選びました

すべての議案名と結果は、
犬山市議会ホームページを
ご覧ください。

〈5月開会議会〉 副議長選挙

Pick up 1

副議長に諏訪毅議員が選出
されました。

〔内容〕
5月開会議会において、岡村千里議員の副議長
辞職に伴い、副議長選挙が行われました。

諏訪新副議長にインタビュー

抱負をお聞かせください。
犬山市議会は、様々な議会
改革に取り組んでいます。
その中の一つが、市民の皆
さんと市議会との意見交換
の場となる意見交換会、フ
リースピーチなどの取組で
す。今年の1月に開催され
た「市民との意見交換会」
では、多くの市民の皆さん
に参加をしていただき、そ
して、多くのご意見をいた
だきました。今年も改善点
を踏まえながらより多くの
皆さんに参加していただ



諏訪新副議長

〈6月定例議会〉
第49号議案 犬山市観光駐車場の設置及び管理に関する条例の一部
改正について

Pick up 2 犬山市観光駐車場の使用料 の額を改定します

〔内容〕
時期により異なる使用料を設定し、観光駐車場
（キャッスルパーク東・西、内田観光駐車場）
周辺の混雑緩和と、歳入の増加を図ります。

こんな質問が出ました。

現在の利用状況は、
令和5年度における2つの
観光駐車場の総利用台数は
17万3,524台で、その
内大型・中型自動車の利用
台数は2,246台でした。

Q
どのような時期を想定して
いるのか。

A
ゴールデンウィーク、お盆、
紅葉シーズン、正月三が日
を想定しています。



キャッスルパーク

改正金額の設定根拠は、
市内近隣駐車場や他の観光
地の事例等を参考に、現在
1時間あたり300円の設
定を500円上限としまし
た。

〈6月定例議会〉
第54号議案 令和6年度一般会計補正予算（第2号）

Pick up 3 自治体ライドシェア事業を 実施します

〔内容〕
岐阜バスの大幅な減便により支障が生じている
住民の移動手段を確保します。

こんな質問が出ました。

Q
コミュニティバスとの違い
は。

A
コミュニティバスは第2種
運転免許が必要となります
が、ライドシェア事業では
第1種運転免許で運転が可
能であり、市が実施主体と
なり車両を無償リースし、
事業者へ運行委託します。
乗車は予約制になるのか。
車両の不具合等で使用でき
なくなった場合は。

予約制ではなく、定時定路
線で運行します。
不具合があった場合は、交
通事業者が代替車両を用意
するか、公用車を用意する
ことを考えています。



リース予定車両のイメージ

議会の主な議案等にチェック
提出議案に賛成・反対しました

4月臨時議会では、2件の市長提出議案を全員一致で可決しました。
5月開会議会では、2件の市長提出議案を全員一致で可決しました。
4月閉会議会の3件の委員会提出議案と、6月定例議会の11件の市長提出議案のうち、全員一致を除く賛否については下記のとおりです。
また、討論の内容は左記のとおりです。

討論
4月閉会議会

Table with 2 columns: 賛成 (賛成 諏訪議員) and 反対 (反対 鈴木議員). Content: 犬山市議会会議規則の一部改正について (委員会提出議案第4号). 賛成: 議案質疑の通告制の試行を行った結果、当局からの答弁が深いものとなった。 反対: 質疑の向上、議論の深まりについて検証されておらず、時期尚早である。

6月定例議会

Table with 2 columns: 賛成 (賛成 光清議員) and 反対 (反対 岡議員). Content: 令和6年度犬山市国民健康保険特別会計補正予算 (第1号) (第55号議案). 賛成: マイナ保険証を持たない人が引き続き安心して医療を受けられる体制整備を進める必要がある。 反対: 取得は任意であったはずのマイナンバーカードと健康保険証を一体化する事業には問題がある。



すべての賛否一覧はこちら

令和6年4月閉会議会 議案の賛否 (全員一致以外)

Table showing voting results for 4th session. Columns include 議案番号, 件名, 議決結果, and individual council members (小川隆広, 岡覚, 岡村千里, 島田亜紀, 諏訪毅, 増田修治, 光清毅, 小川清美, 畑竜介, 玉置幸哉, 柴田浩行, 大沢秀教, 鈴木伸太郎, 沼靖子, 久世高裕, 柴山一生, 丸山幸治, ビアンキ恵子). Row 4: 委員会提出議案第4号, 犬山市議会会議規則の一部改正について, 可決.

令和6年6月定例議会 議案の賛否 (全員一致以外)

Table showing voting results for 6th session. Columns include 議案番号, 件名, 議決結果, and individual council members. Row 55: 令和6年度犬山市国民健康保険特別会計補正予算 (第1号), 可決.

聞いてみたいな
こんなこと



一般質問

一般質問とは?

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容はありますか？

一般質問全ての内容を動画で視聴できます。左記のQRコードからご覧ください。



終活支援事業

市内で65歳以上の高齢者のうち、一人暮らしの方は何人いるか。

令和6年3月末時点住民票上確認できる方は、3,137人で総人口の4.4%を占めています。

葬祭を行う人がいない場合、市としてどのように対応するのか。

埋葬、火葬については法に基づき市が実施することになっていきます。

亡くなってからではなく生前に整理しておきたいという声があるが現在の取り組みはどうか。名古屋市の社会福祉協議会では、終活支援事業が実施されているが、当市社会福祉協議会では、実施する予定はないか。

当市における終活支援の取り組みは、「エンディングノート」の配布、家族など



公明クラブ 島田 亜紀

と話し合う「人生会議」の普及を目的として、尾北医師会との協働による講演会や出前講座を実施しています。一人暮らしの方からそうした不安の声が増えつつあり、場合によっては、司法書士や弁護士など法律の専門家への相談や、民間のサービスも必要に応じて案内しているところです。市社会福祉協議会では、必要性は感じているが、新規事業は困難な状況であり、将来的な課題として認識しているとのこと。



狭あい道路について



創犬会
増田 修治

Q 災害や火災対策のために、も狭あい道路の解消は重要であるが、現状の市の補助制度は活用が乏しく、また、地権者の負担も大きいため、解消に向けたなかなか進んでいかない。補助制度の拡充などを図ることは出来ないか。

A 補助実績が2件と少なく、狭あい道路対策として課題があると認識しております。良好な都市環境形成の観点から進めるべき施策であり、周知を徹底すると共に、より活用しやすい制度とするため、新設を伴わない道路後退部分にある塀や門などの解体も補助対象とし、補助額についても増額の検討を行います。

Q 狭あい道路の解消に向け、国の支援制度である情報整備モデル事業や、ラン



A ドバンク事業など様々な手法がある。当市も、こうした事業を活用し推進を図れないか。道路に接していないため未利用となっている一団の土地や空き家などの課題解決のため、市独自の取り組みとして昨年より「犬山市未接道地コーディネートター派遣制度」をスタートしました。ご提案の国の支援制度の活用も視野に入れながら、この制度を活用し、良好な住環境整備の実現へと繋げていきたいと考えています。

市内の個別式浄化槽の状況等について



創犬会
小川 清美

Q 令和元年から都道府県には浄化槽台帳作成が義務付けられているが、市内の浄化槽設置状況及び保守点検や清掃の状況について伺う。

A 愛知県から提供を受けている浄化槽台帳によると、昨年度末時点において、単独処理浄化槽が約4,900基、合併処理浄化槽が約2,900基となっています。また、令和4年度に環境省で初めて実施した法定点検や清掃に関する調査では、全国平均で保守点検実施率は70・2%、清掃実施率は63・6%、当市における同調査の結果は、保守点検65・1%、清掃は67%となっています。

Q 法定の清掃などについて周知し環境に配慮すべきと考えるが、市の見解は。



A また、一人暮らしの高齢者世帯の負担軽減のため、国が補助する仕組みを創設したとのことだが、市の取り組みについて伺う。清掃や点検の周知は大切なことであり、県と連携しながら広報等を通じて継続的に行ってまいります。また、高齢者世帯補助金は、本年1月に事業追加されましたが、少数高齢世帯のみを対象とするなど、下水道区域内の高齢者との平等性の観点などから現時点において導入は考えておりません。

ふるさとの自然を守るための周知、啓発について



日本共産党
犬山市議団
小川 隆広

Q 特定外来生物「オオキンケイギク」の駆除を分かりやすく促す必要があるのではないか。

A オオキンケイギクは、簡単に育てられ、きれいな花を咲かせることから、緑化用、観賞用としてわが国に持ち込まれ、全国各地で法面緑化等に使用されてきましたが、繁殖力が強く、道路沿いや河川敷、埋立地などに拡散し、在来植物の生育地を奪うようになり問題となっています。在来の植物の中には限られた場所でのみ育成しない種類もあり、そのような場所にオオキンケイギクが侵入すると、在来の植物の育成に深刻な悪影響を与えてしまう恐れがあることから、特定外来生物に指定されており、生きたままの運搬、輸入等

が原則として禁止されています。そうしたことから、駆除活動は重要であり、以前より市ホームページなどで周知、啓発を行なっています。オオキンケイギクの拡散を抑制し、駆除活動をより効果的にするために、駆除の方法などを、市民に分かりやすく、丁寧に伝える事が大切であると考えます。令和3年度までは市広報でも駆除啓発を行なっておりましたので、今年度より市広報への掲載を再開するなど周知、啓発に努めます。



行政運営における人材確保について



創犬会
光清 毅

Q 持続可能な自治体の実現のためには、行政運営における人材確保が重要であると考えるが、採用における課題をどのように捉えているのか。

A 生産年齢人口が急速に減少する中で、まずは犬山市職員募集の受験者いかに増やすかが課題であると考えます。

Q 今までの採用試験にあって、工夫してきた点は何か。

A 一部の専門職では資格を持っていないことを条件に筆記試験などの免除や、建築職、土木職では、試験日を週休日に実施するなど受験しやすいように取り組んできました。

Q 今年度の採用試験にあたって、4つの変更点となっているが、そのポイントは何か。



A ①SPI試験を導入して受験しやすい環境を整える②専門職試験のスケジュールを前倒しで実施③民間企業での経験を行政で活かせるよう中途採用の社会人枠を追加④SNSを含めた情報発信の機会を増やす、等です。
Q 人材確保の観点から「市人材育成基本方針」を見直しできないか。
A 今年度中に、国が示した新たな指針や市独自の取り組みを盛り込んで改定できるよう進めています。

自転車活用推進計画について



創犬会 畑 竜介

Q 自転車と車の混在する道路での安全対策として、五郎丸南交差点から万願寺交差点の区間に自転車通行指導帯という青い矢印がペイントされたが、今後拡大する計画があるか伺う。

A 県に確認したところ、五郎丸南交差点付近の安全確保のために設置されたもので、これ以上の延伸予定はないとの事です。他エリアでの設置計画も現在はありません。市としても、今のところ設置計画はありません。

れ、整備費用は交付金で支援されていることから、当市も計画を策定すべきと考えるが見解を問う。

A 自転車の利用が全国的に増加しており、市内でもシェアサイクルやレンタサイクルの普及も進んでいます。一方で、自転車事故件数も増加しています。このような状況から、自転車交通の役割拡大や安全確保も盛り込んだ自転車活用推進計画を来年度に策定する予定です。



人口減少について



創犬会 玉置 幸哉

Q 少子化が進み人口減少と言われる中、当市としてこれまでの移住、定住促進事業の実績はどうか。

A ふるさと定住促進サポート事業、働き定住促進サポート事業、定住リフォーム補助事業を合わせて372件の実績があります。また、多子多胎世帯の子育て支援事業も年々登録が増えており、好評であると考えます。

Q 国が発表した合計特殊出生率は全国平均で1.2、当市も令和5年の出生数が376人と過去1番少なくなっている。加えて若者も経済的な不安がある中で結婚や出産を見送ることが増えてきていると考えるが、今後の犬山市の人口減少を市長としての様に考えているのか。

A 人口減少のスピードを少しでも抑えて、やさしくげんきな持続可能なまちづくりを進めていきたい。今年度の予算でも「住み続けたい犬山実現予算」として「住むまち いぬやま」を意識した様々な事業実施を進め、子育て働き世代の人口流出に向き合っていきます。結婚して家を建てる子育て働き世代に寄り添った事業に注力して「住むまち いぬやま」に繋がってきたいと考えています。



町内会の行政連絡事務等委託料について



ピアンキ 恵子

Q 各町内会へ支払われる行政連絡事務等委託料について、その支払い方法が現金で直接支払いであることが、ある町内会で問題提起されている。委託料が支払われている町内会の総数と最近の総額はいくらか。また、その支払い方法として現金支払いと口座振込の件数と金額はいくらか。

A 令和5年度は317町内会に対し3,376万9,930円を支払っています。その内訳は、現金支払いが124件、1,301万5,850円、口座振込が193件2,075万4,080円です。

Q これだけ大きな金額を現金で直接渡すということ は町会長の方々にも負担が掛かり、ひつたくりなどの犯罪等、安全面にも



不安がある。市の担当職員の方々の負担も大きい。すべてを口座振込にしていくべきと思うが、見解は。

A 口座振込にすることで、町内会にとっては直接現金を取扱うことによる盗難、紛失等のリスクの回避、市にとっては委託料の支払事務軽減といった効果があります。今後、更に口座振込にしていただけ丁寧に呼びかけを行っていきます。

多文化共生について



公明クラブ 諏訪 毅

Q 犬山市で昨年実施した「多文化共生に関するアンケート調査」の結果から見えてきた課題は何か。

A 外国人市民の調査結果では、日本語を上手に話すことができないことで、職場でのコミュニケーションや病気になる時、また、市役所や銀行、郵便局の窓口で困ったという回答が多くありました。これらの調査結果から、窓口で言葉が通じないことにより、各種サービスが十分に受けられないケースや、生活に関するルールについての説明が十分に伝えられていないケースがあるなどの課題が浮き彫りになりました。

Q 令和6年度に実施する事業や、今後の外国人市民からの相談体制などにつ

A 具体的な事業として、外国人市民と日本人市民と行政との距離を縮めて理解を図ることを目的として、11月に「多文化交流マルシェ」を実施します。一方、今後も増加していく外国人市民の対応として、相談・通訳の体制強化は喫緊の課題であると認識しており、現在の通訳体制を補完し、さらなる多言語に対応できるシステム導入について、検討を進めているところで



一般質問

支援を必要とする子どもたちの
学校生活について



清風会
沼 靖子

Q 支援を必要とする子どもが、地域社会での生活を送れるよう、学校においても配慮することが求められている。環境整備にあたって、校内環境のバリアフリー化に向けた市の考え方について伺う。

A 学校施設は子どもたちが安全に過ごせる場であるべきであり、災害時には避難所としての役割も果たすため、バリアフリー化が重要です。文部科学省は各学校に対し、バリアフリー化を迅速に進めるよう求めています。当市では、羽黒小学校や楽田小学校、犬山南小学校で段差の解消やエレベーター、多目的トイレの設置を行ってきました。未改修の学校では部分的な改修や設備の購入で対応しています。今後は城東

Q 中学校と城東小学校の改修を計画しており、誰もが過ごしやすい環境づくりを進めます。児童生徒によって支援が異なる場合、どのように対応していくか。

A 支援には個人差があります。そのため、入学前から相談し、個別対応を実施しています。具体例として、段差解消スロープ、階段昇降機、特別支援用机、刺激を抑えるパーテーションなどがあります。今後も保護者と話し合いながら、共生社会に向けた学校環境の整備に努めます。



城東小・中の大規模改修
整備計画をどう進めるのか



創大会
大沢 秀教

Q 城東小学校・中学校整備の検討は行われているか。

A 整備の基本構想は、検討委員会を組織し、年内を目途に策定を行います。令和7年度に基本設計に着手したい考えです。

Q 耐力度調査の結果や、今後実施するアンケート調査は、どのように計画に反映されるのか。

A 耐力度調査の結果により、建て替えが必要な校舎がある城東中学校を先に整備し、その後、城東小学校の整備を行う計画です。アンケート調査は学校関係者等から幅広く意見をいただき、学校に望む機能を確認し、基本構想や基本設計に反映します。

Q 小中学校の児童生徒数の減少と耐力度調査の現実を、整備計画にどう生かそうと考えているか。



私有地にある防火水槽および
羽黒堀田地区への影響について



丸山 幸治

Q 市内各地に古くからの防火水槽が私有地上にある。考え抜かれた場所に設置され、現在も重要な役割を担っている。経緯と対応について伺う。

A 消防本部発足以前に町内等で設置されたものについては記録がなく、詳細は不明です。現在市内に設置された防火水槽401基のうち、寺社等を除いた私有地に106基が設置されています。私有地に防火水槽が設置されている場合は、固定資産税の減免を受けられません。

Q 最近の増減はいかがか。昨年度は羽黒地区で2か所を撤去し、今年度は上野地区で1か所の撤去を予定しております。防火水槽廃止の代替策をどう考えているか。



A そのエリアが消防水利の空白地になってしまいう場合は、新たな防火水槽や消火栓を設置していきます。

Q 羽黒堀田地区の防火水槽廃止について、防火体制に影響はないか。

A 昨年度撤去した堀田地区の防火水槽付近には、西側に消火栓が1基、公会堂に防火水槽が1基あり、比較的充足した地域ですが、堀田地区全体で見ると、南東側に若干の空白エリアがあるため、市全体の計画の中で優先順位を考慮し、消防水利を設置していきたいと考えています。

自衛隊へ若者の個人情報
提出するのをやめて！



日本共産党
犬山市議員
岡村 千里

Q 自衛隊のなり手不足により、政府の要請を受け、自治体自らが名簿を提出する流れが全国で広がっている。犬山市は今年度から対象者の個人情報を提供するというが、理由、経緯について示してほしい。

A 情報を提供することはプライバシー権の侵害にあたるのではないかと。対象は、今年18歳になる日本国籍の方で氏名と住所を宛名シールで作成し7月に提供を行う予定です。自衛隊に情報の提供を望まない方は、6月中旬に申し出ていただければ、自衛隊に情報提供しない対応とします。また、政府がこの情報提供は問題ないと見解を示しているため、プライバシー権の侵害にあたることは考えていません。

Q 自衛官募集対象者情報の収集については、昨年度までは住民基本台帳の閲覧の方法でした。昨年4月に改正個人情報保護法が施行され、政府の個人情報保護委員会により「自衛隊への情報提供は、個人情報提供の制限の例外にあたり問題ない」とされました。このため今年度から情報提供を行うこととしました。

Q 犬山市は、どのような方法で提供するのか。また、本人の同意なしに個人情報



一般質問

南部（楽田・羽黒）住民の生活環境を守る&改善する



清風会 鈴木伸太郎

楽田、羽黒新田に近接する大口町内に設置された産業廃棄物処理場とリサイクル品置場、何も知らされずおらず今後が不安。地域住民が安心して暮らせるような環境づくりのため、周辺住民と事業者の間で「環境保全協定」を締結していきたいが、その対応のサポートを求める。

地域住民と事業者が良好な信頼関係を築き、周辺の生活環境の保全や公衆衛生の向上に向けた支援を行っていきます。

大縣神社周辺道路の破損、砂泥の堆積、粉塵による生活環境悪化等の改善を求める。

今年度に入り、地域の方から通報と土木要望がありました。採石業者へ場内でのタイヤ洗浄装置による泥落としての徹底と地

域住民に配慮した通行の指導をしていきます。道路の修繕を求める。

大縣神社正面の県道との接道部分から特別養護老人ホームまでの市道の修繕を、今年度施行に向け調整しています。特別養護老人ホームから奥はほぼ採石業者が利用している道路なので、事業者と協議を行っていきます。



みんなが幸せになる「重層的支援体制」の整備を！



清風会 久世 高裕

今年度から始まった福祉の「重層的支援体制」だが、仕組みが非常に複雑で、おそらく市の中の誰もが全体像が見えていない状態と思われる。そんな中で、複雑な多機関の調整や全体の司令塔としての役割を「ふくし総合相談窓口」を担当する職員が担うことになっており、これでは業務が集約して優秀な人材から潰れていってしまうことになりかねない。市民からの相談を受ける場所は「最前線」なので、そこをしっかりと強化してあげないと市民のためにならない。もう一度この制度の設計を構築し直すべきではないか。

ふくし総合相談窓口で全てを担うことにすると、言われた通り負担が大き



地方自治法の改正について



清風会 柴山 一生

おそらくほとんどの市民や行政でさえあまり気が付いていないかもしれないが、地方自治法の改正が今国会で審議されている。私が市議会議員に初当選した1999年に地方分権一括法が制定され、「あ

支援を十分に行っていると思うが、どのような個別法で支援しているのか。能登には、延べ49名の職員が支援に入り、災害対策基本法第67条、消防組織法第44条の3、地方自治法第252条の17などの規定に基づき対応しています。

今回の改正は「中央集権」に再び戻っていくことを示唆する改正ではないかと危惧しているのだが、災害対応や感染症対応等の緊急事態に備え「国が指示権」を持つとのこと。ただ最近でも能登に当市は現在の個別法を駆使して



ギフチョウやマメナシなど貴重な動植物の保護を



日本共産党 犬山市議員 岡 覚

貴重な動植物の市内の実態調査や把握、保護や捕獲、伐採等の禁止などの条例制定の検討について質問。濃尾平野から北方へは本格的な丘陵の始まりが犬山であり、貴重な動植物が豊かな犬山らしい条例が必要だと思ふ。先進地もあるが、次々と貴重な動植物を指定していくような保護条例の制定に向けた取り組みを進めていくべきと思うがどうか。

当市では自然環境保全及び希少動植物保護のため、平成30年度より五条川上流における魚類生息調査、令和元年度よりマメナシ生息調査など継続的に実施しています。今後も希少動植物の実態調査を継続し、市内に生息、生育する希少動植物の動向に



総務委員会

【視察場所】

- ・善師野駅自転車等駐車場
- ・犬山市体育センター防災備蓄倉庫
- ・楽田出張所
- ・消防署



管内視察を実施しました

5月開会議会にて、新体制となった各常任委員会が、令和6年6月24日（月）に管内視察を実施しました。

各施設を実際に訪れ、担当課から所管事務の説明を受ける中で、改善すべき点がないか、自分たちの目で現状を確認しました。今後の委員会での審査に活かし、活発に委員会活動を行っていきます。

夏休み親子議場見学会を開催しました

来年もお待ちしております♪



建設経済委員会

【視察場所】

- ・八曾一般廃棄物最終処分場
- ・楽田桃花台線
- ・五ヶ村排水区調整池



民生文教委員会

【視察場所】

- ・高齢者あんしん相談センター
(犬山北地区、城東地区)
- ・休日急病診療所
- ・病児保育施設みどりの園
- ・犬山南小学校



令和6年7月13日
犬山市議会主催、「夏休み親子議場見学会」を開催しました。

今年度で7回目となる見学会には、小学生とその保護者23組が参加しました。議員が手作りした説明動画を視聴して議会の仕組みなどを学んだ後、議場のある市役所6階を見学しました。その後、議場にて子どもが議員へ



議員への質問

さまざまな質問をしました。

「議員の仕事で一番大変だと思うことは何ですか」「犬山で自慢できるものは何ですか」などの質問に、議員が答えました。

参加者の声



市議会の仕組みなどを分かりやすく伝えようと、説明動画を作成しました。これは、議員が自ら撮影・出演・編集を行ったものです。視聴した子どもたちからは、おもしろいとの声がありました。

お子様
自分が投票できる年齢になったら、投票に行ったほうがいいということがわかった。

保護者
議会や議員さんを身近に感じることができました。

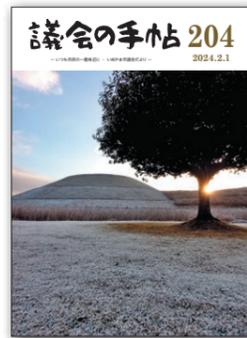


表紙写真を募集します!!

犬山市議会では、より市民に親しみを持ってもらい読んでいただくための取り組みとして、次号の表紙写真の募集をします。

●募集要件

- ・縦撮りを原則とし、圧縮等をしていない高画質画像
- ・データでの提供が可能。
- ・犬山市に関する写真(風景・人物・絵など)かつ、著作権の侵害に該当していないもので未発表のもの(人物を含む場合には本人の承諾を必ず得ること。)
- ・表紙に合わせるための画像の微調整に同意できる。
- ・写真使用料は無償とすることに同意できる。



●応募方法

- ・期限 令和6年9月25日(水)まで
- ・提出先 犬山市議会事務局
- ・方法 住所・氏名・連絡先・写真テーマ名を記入して、写真データを添付し、メールで応募
- ・結果 採用された方には犬山市議会事務局より事前に確認の連絡をさせていただきます。



編集後記

市議会広報委員会
島田 亜紀

親子議場見学会のご参加ありがとうございました。今回、議会の説明動画をリニューアルし小学生の皆さんにどうしたら分かり易くお伝えできるか試行錯誤しながら制作しました。役者の委員の姿をどうぞご覧ください。これからも市民の皆さまとの対話を大切にし、地域の課題や発展のために一生懸命活動してまいります。どうぞよろしくお願いたします。

広報委員

- 委員長 畑竜介
- 副委員長 小川隆広
- 委員 増田修治・光清毅・島田亜紀・沼靖子

—今号からの広報委員のご紹介—



分かりやすい紙面作りをしていきます!



犬山市議会議員政治倫理審査会から審査結果の報告がありました。

次回 9 月定例議会 日程予定

日	月	火	水	木	金	土
9/1	2	3	4	5	6	7
	再開日				一般質問	
8	9	10	11	12	13	14
		一般質問		議案質疑		
15	16	17	18	19	20	21
		全員協議会		委員会		
22	23	24	25	26	27	28
			最終日			
29	30	10/1	2	3	4	5

9月定例議会にて審議・審査する請願・陳情の受理は8月23日(金)正午までです。

今号の表紙
會津隆弘様の撮影された「待機中」を使用させていただきました。ありがとうございました。